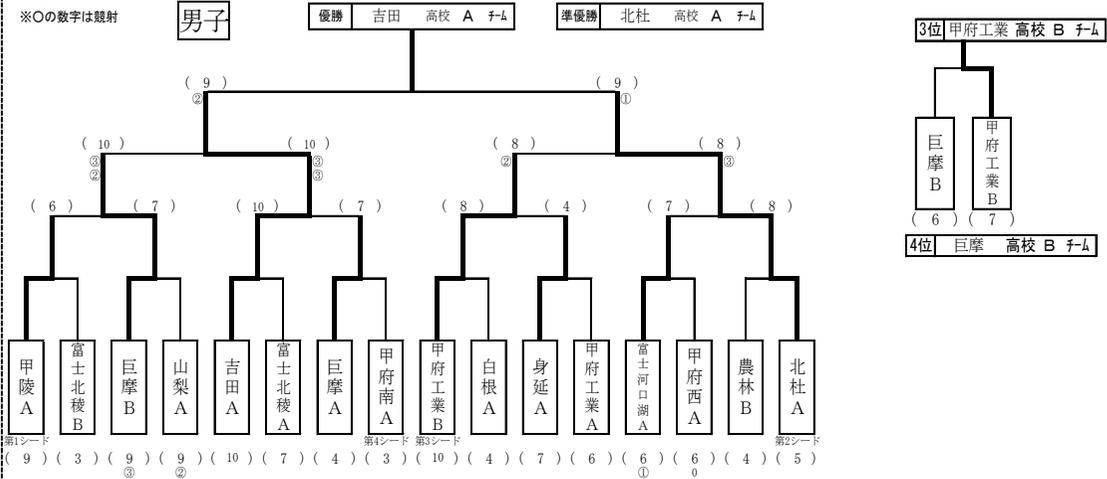


今大会の団体戦(3人立ち立射)では、1日目に各自8射で上位32位タイまでを決め、2日目にさらに各自4射を加えて上位16チームに絞り、トーナメント戦を行いました。最近の大会に比べ、的中が全体的に上昇したように思います。特に、トーナメント戦の競射は息を飲む場面が多くありました。また、男子個人で優勝した北杜高校の谷戸君は、大会中の団体戦、個人戦を通した総的中数が34射32中という素晴らしいもので、外した2本も的枠に嫌われたものでした。群馬県で行われる関東大会に男女4校ずつが出場しますが、健闘が期待できます。(報国・青野孝文)

《決勝トーナメント》

※○の数字は競射

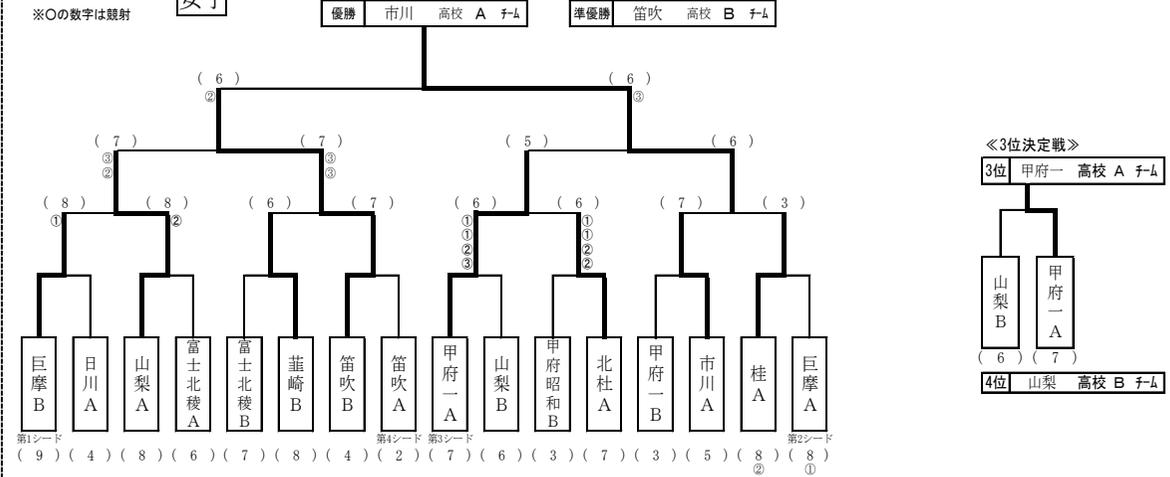
男子



《決勝トーナメント》

※○の数字は競射

女子



### 個人

#### 男子

順位	氏名	学校名	学年	的中数
優勝	玉懸 愛華	巨摩	3	10
2位	中村 真琴	甲府一	2	10
3位	小俣 成美	富士北稜	3	9
4位	右田 早希	巨摩	3	9
4位	熊王 桃佳	巨摩	2	9
4位	中村 梨梨	富士北稜	3	9
4位	五味 葵	北杜	3	9
8位	中村 円香	甲府東	3	8
8位	関 穂乃花	笛吹	3	8
8位	渡邊 萌恵	甲府東	3	8

#### 女子

順位	氏名	学校名	学年	的中数
優勝	谷戸 克也	北杜	3	12
2位	永井 聡太	吉田	3	11
3位	宮坂 千裕	韮崎工業	3	11
4位	井出澤 諒	甲陵	2	10
4位	大須賀 達也	甲府工業	2	10
6位	近藤 晃輔	身延	3	9
6位	上田 真敬	甲府南	2	9
6位	雨宮 優弥	山梨	3	9
9位	先崎 健斗	甲府一	3	8
9位	深沢 祐也	農林	2	8
9位	馬淵 翔	笛吹	3	8

## 第57回 関東高等学校弓道大会報告

日時:6月1日(土)、2日(日)場所:ぐんま武道館弓道場

●男子団体予選(24射)北杜 17中吉田 16中以上決勝トーナメント進出 巨摩 15中 甲府工業 15中 以上予選敗退  
決勝トーナメント(12射) 吉田 1回戦 対 千葉北(千葉) 7対6 2回戦 対 作新学院(栃木) 7対6

準決勝 対 岩槻商業(埼玉) 8対10 結果、第3位

北杜 1回戦 対 渋川工業(群馬) 9対6 2回戦 対 岩槻商業(埼玉) 8対12

●女子団体 予選(24射) 甲府第一 16中 山梨 16中 以上決勝トーナメント進出

笛吹 13中 市川 11中 以上予選敗退

決勝トーナメント(12射)

甲府第一 1回戦 対 薬園台(千葉) 8(3)対8(2) 的中の( )は勝敗の決まった競射

2回戦 対 鹿沼(栃木) 7対8

山梨 1回戦 対 慶應湘南藤沢(神奈川) 8対9

●男子個人 第3位 谷戸克也(北杜) 8中 第5位 永井聡太(吉田) 8中 第7位 和田満貴(巨摩) 7中

順位決定は競射による

●技能優秀賞 個人 和田満貴(巨摩)

(報告・青野孝文)

## 関東女子研修会(錬士の部)に参加して

甲府支部 佐野 弥生

去る3月30・31日神奈川県立武道館にて開催された関東女子研修会(錬士の部)に山梨県より5名が参加した。両日共に春とは思えないほどの寒さの中、秋山照美先生、小宮栄子先生、飯島千代子先生、桑田秀子先生の熱心なご指導を受け、5名それぞれが自己の修練について振り返り、錬士の称号を頂いていることの重みを改めて感じる機会となった。

全日本弓道連盟の平成25年度指導方針には、①指導者としての資質の向上 ②弓道教本第1巻に基づく基本の徹底の2項目があると話がされ、それに基づいて2日間の研修が進められた。

1日目は、襷さばき、基本体・基本動作の確認がされ、日頃行っていることが自己流であり所々崩れていることを認識した。基本体・基本動作の確認項目としては、①入退場 ②開き足 ③矢番え動作 ④歩行中の回り方 ⑤射終わった後の退場の仕方について詳細に指導されたが、今まで参加した講習会で先生方から毎回指摘される点であり、基本が身に付いていないと感じた。

日頃稽古を一緒に行っている仲間と教本や副読本を読みながら正しく行っているか確認をすること、弓道用語で正しく覚えること、見取り稽古・数稽古・工夫稽古の大切さについて、指導に際しては人それぞれの骨格があることを理解し指導者として自己流を押し付けてはいけないこと等をご指導いただいた。

2日目は、射礼研修、射技指導、伝達事項の講話あり、伝達事項の講話の中ではセクハラ・パワハラ・暴力について話がされた。お互いの信頼関係が無い状態では射技指導を行う際、身体に触れることもセクハラに成りかねないこと、言葉一つでも指導を受ける側の感じ方によりパワハラになってしまうことを頭に入れておく必要があることをご指導いただいた。

最後になりますが、今回の研修では弓道修練の眼目にある、①射法射技の研修 ②礼に即した体配の修練 ③射品射格の向上 ④人間完成の必要の通り、基本に則った技術・技能面での向上のみならず、指導者としての人格を求められていることを改めて認識した。今後、研修で学んだことを自らが実践し、また、そのことを伝えていく責任があると感じた。

## 第34回あやめ祭り弓道大会

第34回あやめ祭り弓道大会が平成25年5月12日(日)に富士川町殿原弓道場で行われました。

まぶしい程の新緑と、気持ちの良い五月晴れのもとで大会を迎えることが出来ました。『あやめ』も咲き始め、大会に花を添えてくれました。遠くは埼玉県や静岡県から、また県下全域から合計70名の弓友の参加がありました。競技は近的8射、遠的8射を個人戦で行いました。

金的優勝者の河西さんは大会2連覇でした。

**成績** 近的1位河西映里7中(南ア) 2位丸山悦司6中(富士市) 3位中込実6中(南ア) 4位下田徹6中(埼玉県) 5位中村6中(埼玉県)

遠的1位河西映里7中(南ア) 2位丸山悦司6中(富士市) 3位中込実6中(南ア) 4位下田徹6中(埼玉県) 5位中村6中(埼玉県)